

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 3月 21日

事業所名 パルキッズ鳥栖

0	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○				
	2 職員の配置数は適切である	○			基準を満たした職員の配置をしており、定期的に研修など実施して専門性の向上に努めています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		施設内は安全を考慮して設備対応している。	段差があるが今のところ問題はない。表示の仕方を再度工夫して、注意を呼びかけて行きます。手すり設置等については、利用者の特性に合わせて対応していきます。
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している		○		週単位で対応課題を出してスタッフ全員で実施及び検証を行っています。	質の高い支援を実施するために、重複作業の排除と作業効率化を図ります。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者向け評価表による評価と公表を実施し改善に努めます。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			開所後初めてでしたが、貴重な意見を頂きました。	課題が共有できたので、改善項目を明確にして実施していきます。保護者とのコミュニケーションを更に深めて、ご意見を頂く場を増やしていきます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		（開所後期間短く 未実施です）	支援センターに外部評価を依頼して業向け以前につなげていきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			研修は定期的実施しています。（元国立病院療育指導室長が指導しています）	
適切 な 支 援 の	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			アセスメント作成、保護者との面談、モニタリングを行い、支援計画立案しています。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		（開所後期間短く 未実施です）	来期は実施します。面談など、子どもの状況を把握できる様、聞き取りをし、見直しに努めて行きます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○			週次でミーティングを行い実施しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			週次でミーティングを行い支援内容の見直しを行っています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○		平日は週ごとに課題を決め、長期休暇・休日は、その日の児童数の状況に応じて支援の方法を考えています。	
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			一人ひとりの発達に応じ、個別の課題と集団適応・社会性の課題を支援計画に入れていきます		

0		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			児童一人ひとりの課題、注意すべきことなど、共有を細かく、毎日確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○		送迎の都合でできない場合は明日の朝礼で情報共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている		○		日報、利用者別の支援実績表に記録して検証改善に努めています。	改善に努める為スタッフ間の情報共有が更に必要。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			日報、利用者別の支援実績表に記録して検証改善に努めています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている		○		基本はガイドラインに沿った内容で職員間で共有しながら行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			開催される場合には、児童発達支援管理責任者及び支援参加者が参加しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			移行先や保護者の要望に応じて情報提供を行っています。	送迎への対応をしているが、なかなか先生も事業所も時間がとれない時がありますが、少しでも時間をとって、対応していきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			○	現在対象児がいません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		移行先や保護者の要望に応じて情報提供を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		移行支援会議には参加していますが、現在対象児がいません。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		支援センターとは積極的に交流しています。	支援センターからの助言は受けているが、研修には参加できていないので、来期は積極的に対応致します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			○	（開所後期間短く 未実施です）	今後は実施して参ります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している			○	（開所後期間短く 未実施です）	今後は実施して参ります。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			日々の送迎の際に子どもの状況や課題について話をする機会を設けています。	必要に応じて個別に相談の時間も設けます。	

0	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	29			○	(開所後期間短く 未実施です)	必要に応じて実施していきます。
	30	○			契約時に時間をかけて実施しています。	
	31	○			希望に応じて相談を受けています。	
	32			○	(開所後期間短く 未実施です)	今後は実施して参ります。
	33	○			相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。	
	34			○	会報は未実施ですが、その他は定期的に配布実施しています。	今後は会報についても作成し配布するように致します。
	35	○			個人情報に記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています	
	36	○			連絡ノートを活用して実施しています。	
37			○	(開所後期間短く 未実施です)	必要であれば今後参加していきます。	
非常時等の対応	38	○			各マニュアルは策定済みです。月に1回防災訓練を実施している。	今後は様々な災害を想定して訓練を実施します。(水害、不審者等も含めて)
	39	○			月に1回防災訓練を実施している。	
	40			○	マニュアルは作成済みですが、研修は未着手です。	今後研修を実施致します。
	41			○	保護者への説明は実施済みであるが、現状対象の利用者がいない状況である。	
	42	○			必ず確認しています。	
	43			○	現状発生事例がないので未着手	早急に事例集を作成致します。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 3月 21日

事業所名 パルキッズ鳥栖

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2 職員の配置数は適切である	○		基準を満たした職員の配置をしており、定期的に研修など実施して専門性の向上に努めています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		施設内は安全を考慮して設備対応している。	段差があるが今のところ問題はない。表示の仕方を再度工夫して、注意を呼びかけて行きます。手すり設置等については、利用者の特性に合わせて対応していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日の清掃、消毒を行い清潔な環境に気をつけています。常時空気清浄機を稼働させています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		週単位で対応課題を出してスタッフ全員で実施及び検証を行っています。	質の高い支援を実施するために、重複作業の排除と作業効率化を図ります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		児童発達支援事業利用者の保護者向け評価表による評価と公表を実施し改善に努めます。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		開所後初めてでしたが、貴重な意見を頂きました。	課題が共有できたので、改善項目を明確にして失っていきます。保護者とのコミュニケーションを更に深めて、ご意見を頂く場を増やしていきます。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	（開所後期間短く 未実施です）	支援センターに外部評価を依頼して業向け以前につなげていきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		研修は定期的実施しています。（元国立病院療育指導室長が指導しています）	
適切な支援	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		アセスメント作成、保護者との面談、モニタリング、支援計画立案及びその会議を行い対応しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○	（開所後期間短く 未実施です）	来期は実施します。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に則した支援内容を個別支援計画に表記しています	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		利用者の特性に合わせて実施しています。	モニタリングでの検証を行いながら実施していきます。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		週次でミーティングを行い実施しています。	
15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		週次でミーティングを行い支援内容の見直しを行っています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		一人ひとりの発達に応じ、個別の課題と集団適応・社会性の課題を支援計画に入れています	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日実施しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		送迎の都合でできない場合は明日の朝礼で情報共有しています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日報、利用者別の支援実績表に記録して検証改善に努めています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日報、利用者別の支援実績表に記録して検証改善に努めています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		開催される場合には、児童発達支援管理責任者及び支援担当者が参加しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保健相談所で療育の必要性のあるお子さんの紹介に応じたり、幼稚園、保育所との連携を図っております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			対象外	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			対象外	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行先や保護者の要望に応じて情報提供を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行先や保護者の要望に応じて情報提供を行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○	支援センターとは積極的に交流しています。	支援センターからの助言は受けているが、研修には参加できていないので、来期は積極的に対応致します。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	(開所後期間短く 未実施です)	今後は実施して参ります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	(開所後期間短く 未実施です)	今後は実施して参ります。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の送迎の際に子どもの状況や課題について話をする機会を設けています。	必要に応じて個別に相談の時間も設けます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	(開所後期間短く 未実施です)	必要に応じて実施していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に時間をかけて実施しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		実施しています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		希望に応じて相談を受けています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	(開所後期間短く 未実施です)	今後は実施して参ります。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		会報は未実施ですが、その他は定期的に配布実施しています。	今後は会報についても作成し配布するように致します。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		連絡ノートを活用して実施しています。	
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	(開所後期間短く 未実施です)	必要であれば今後参加していきます。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各マニュアルは策定済みです。月に1回防災訓練を実施している。	今後は様々な災害を想定して訓練を実施します。(水害、不審者等も含めて)
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月に1回防災訓練を実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		必ず確認しています。	てんかん等の対応方法を職員間で訓練や情報交換を行っていきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		必ず確認しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		○	現状発生事例がないので未着手	早急に事例集を作成致します。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○	マニュアルは作成済みですが、研修は未着手です。	今後研修を実施致します。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		保護者への説明は実施済みであるが、現状対象の利用者がいない状況である。		